



教育関係者・事業者部門
《地方公共団体》

農林水産大臣賞

佐伯市食育推進会議

(大分県) 活動期間 12年

九州最大の過疎のまちが挑む！ ～心の食育で人づくりと地域づくりを～

人づくりも地域づくりも食育から

まちをあげて全方位から食育を推進していくために「食のまちづくり条例」を制定。市域全域が過疎地域に指定されている九州最大の田舎町で、緑豊かで山海の幸に恵まれた地域の特色を見つめ直し、地域の強みである「食」を通じた人材育成と地域振興に取り組んでいます。



「さいき食のまちづくり」の
ロゴマーク



佐伯市食育推進会議

巣立つ君たちへの自炊塾

活動初期には、子供たちやその保護者世代を中心に啓発活動を行ってきましたが、高校や大学でその学びが途切れてしまうケースが多い事実直面し、若者世代への実践活動を構築しました。進学や就学で町を離れてしまう若者をターゲットに、「巣立つ君たちへの自炊塾」を開催し、健康づくりや地産地消だけではない、家族との絆や地域との繋がり、故郷を思う気持ちも育む、息の長い学びも根付かせてきました。



これから一人暮らしをはじめる高校生に料理の基本を伝授。故郷のぬくもりをお腹と脳裏に刻む。

市民全員で実践する食育

「食育は一部のマニアがやっているだけ」という市民からの声を受け、啓発事業（CATV番組の創設、ブログやホームページの更新等）を充実させています。また、自主的な食育活動への行政の支援がほしいとの声を受け、「さいき食のまちづくり推進活動補助金」の助成事業も創設しました。取組やイベントが一過性で終わらぬよう、身の丈に合った規模と予算で実践しています。



CATV
「佐伯ナチュラルFood(風土)
クッキング」収録風景



食育リーダー
研修会



今回は誠にありがとうございます。委員の誰かが退任しても、年老いてこの世を去っても、数百年たった後も、心の食育が永遠に続くことを願っています。今後も食育活動を入り作りや地域づくりに繋ぎ続けたいと思います。

佐伯市食育推進会議 委員一同